

企画名	糖尿病診断アクセス革命—より早い発見のために—
企画 責任者	坂口 眞弓 （みどり薬局）
目的 概要	<p>2010年、日本の糖尿病人口はついに1000万人の大台に乗りました。この50年間でなんと40倍にも増加しています。このような糖尿病の激増に立ち向かうには、「血液検査をしっかりと受けること」「異常値が出たらきちんと医療機関を受診し、正しい対策を行うこと」です。「糖尿病診断アクセス革命」とは、このような現状を受け、「血液検査へのハードル」を下げるべく、最新の医療技術である「指先採血によるHbA1c測定」という方法での糖尿病スクリーニングを街の薬局店頭で行えるようにすることにより、未治療・未発見の糖尿病や糖尿病予備群の方々をすくい上げ、最終的には日本の糖尿病を減らすことを目指すプロジェクトです。このプロジェクトの紹介と、実際に「指先採血によるHbA1c測定」「自己血糖測定」を行い、手技を学習します。</p>